

安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

Flux Remover FR 60

加工された日付: 08.12.2023

製品コード: 091601-RM

ページ 1 の 9

1 化学品及び会社情報

製品識別名

Flux Remover FR 60

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

業務用クリーナー

使用は思いとどまるよう忠告される

現在、これ以上の情報は得られていない。

安全データシート作成者の詳細

会社名称:	kolb Cleaning Technology GmbH	
街路名:	Karl-Arnold-Str. 12	
住所:	D-47877 Willich	
電話番号:	+49-2154-947938	F A X 番号: +49-2154-947947
電子メール:	info@kolb-ct.com	
担当者:	Christian Linker	電話番号: +49-2324-97980
電子メール:	christian.linker@kolb-ct.com	
インターネット:	www.kolb-ct.com	
担当部門:	Labor/ QS	

警察署・消防署への非常通話番号: +49/ (0) 23 24/ 979817 (EU)
+61 4 19 809 805 (Australia)
+1 970 443 9233 (USA)
Schweiz: 145

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

EC 規制 No 1272/2008

危険有害性区分:

エアゾール: エアゾール 3

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激性2

特定標的臓器毒性 (単回ばく露): 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 3

水生環境有害性: 水生環境有害性 長期2

危険有害性情報:

高压容器: 熱すると破裂のおそれ。

皮膚刺激。

眠気又はめまいのおそれ。

長期継続的影響によって水生生物に毒性。

ラベル要素

EC 規制 No 1272/2008

ラベルに表示されなければならない有害成分

Kohlenwasserstoffe, C7, n-Alkane, Isoalkane, cyclische

Kohlenwasserstoffe, C6, Isoalkane, < 5% n-Hexan

注意喚起語: 警告

安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

Flux Remover FR 60

加工された日付: 08.12.2023

製品コード: 091601-RM

ページ 2 の 9

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H222	極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。
H229	高压容器：熱すると破裂のおそれ。
H315	皮膚刺激。
H336	眠気又はめまいのおそれ。
H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性。

危険の予防

P210	熱・高温のもの・火花・裸火及び他の着火源から遠けること。禁煙。
P251	容器は、圧力下にある。使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
P261	粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。
P273	環境への放出を避けること。
P280	保護手袋および保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
P312	気分が悪いときは医師に連絡すること。
P391	漏出物を回収すること。
P403+P233	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P410+P412	日光から遮断し、50 °C以上の温度にばく露しないこと。
P501	内容物 / 容器を現地の廃棄に関する公的規制を遵守すること。に廃棄すること。

特別調合剤の例外ラベル

100質量パーセントの発火性成分を含有する。

他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (EC 規制 No 1272/2008)	
106-97-8	butane Flam. Gas 1; H220	30 - < 50 %
64742-49-0	Kohlenwasserstoffe, C7, n-Alkane, Isoalkane, cyclische Flam. Liq. 2, Skin Irrit. 2, STOT SE 3, Asp. Tox. 1, Aquatic Chronic 2; H225 H315 H336 H304 H411	15 - < 30 %
	Kohlenwasserstoffe, C6, Isoalkane, < 5% n-Hexan	15 - < 30 %
	Flam. Liq. 2, Skin Irrit. 2, STOT SE 3, Asp. Tox. 1, Aquatic Chronic 2; H225 H315 H336 H304 H411	
74-98-6	propane Flam. Gas 1; H220	15 - < 30 %
75-28-5	isobutane Flam. Gas 1; H220	1 - < 5 %

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

Flux Remover FR 60

加工された日付: 08.12.2023

製品コード: 091601-RM

ページ 3 の 9

4 応急措置

必要な応急手当の記述

吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。事故あるいは体調がすぐれない場合は、直ちに医師を呼ぶこと（可能ならば、取扱説明書あるいは安全データ書を呈示すること）。

皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水かつせっけんで洗い流すこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。皮膚刺激が生じた場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

目に付着した後に

眼に触れたときは、眼を開けた状態で、長時間、眼を水で洗浄し、直ちに眼科医の診察を受けること。

葛下後

直ちに口をすすぎ、で1杯の水を飲む。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

二酸化炭素 (CO₂)、泡、消火用散剤。

使ってはならない消火剤

水。

物質または混合物特有の危険有害性

燃えやすい。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。全身防護服。

追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

一般的な注意事項

すべての発火源を除去すること。ガス/煙/蒸気/エアゾルを吸い込まないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。爆発する危険性あり。

封じ込めおよび浄化方法と機材

その他参考となる事項

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

Flux Remover FR 60

加工された日付: 08.12.2023

製品コード: 091601-RM

ページ 4 の 9

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置

安全取り扱い注意事項

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

火災および爆発防護に関するアドバイス

発火源から遠ざけておくこと - 禁煙。静電気対策を講じること。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

一般的な産業衛生に関する注意事項

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

配合禁忌等、安全な保管条件

倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと。鍵をかけて保管すること。資格者のみが立ち入ることのできる場所に貯蔵すること。高濃度の箇所では、十分な換気と局所排気を行うこと。容器は、涼しく換気のよい場所で保管すること。熱・高温のもの・火花・裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

共同貯蔵に関する注意事項

(以下のもの)と一緒に貯蔵してはならない: 酸化剤。自然発火性又は自己発熱性物質。

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

物質の許容濃度 (日本産業衛生学会)

CAS番号	物質名	ppm	mg/m ³	繊維/ml	範疇
106-97-8	ブタン (全異性体); Butane (all isomers)	500	1200		許容濃度

曝露防止

適切な工学的制御

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

保護・衛生対策

眼/顔面用の保護具

保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚の保護

防火用衣服。靴および作業着は、帯電防止加工のものを着用すること。。。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。

安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

Flux Remover FR 60

加工された日付: 08.12.2023

製品コード: 091601-RM

ページ 5 の 9

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	液体の:	
色:	無色	
臭い:	特異臭	
融点/融解範囲:		試験方法 確定されていない
沸点また初留沸点及び沸騰範囲:		60 °C
引火性:		非該当 ISO 10156
		非該当
爆発下限:		0,8 体積%
爆発上限:		8 体積%
引火点:		-25 °C
分解温度:		確定されていない
pH値:		確定されていない
水溶性:		物質は水に不溶性であることが知られているので、試験を実施する必要はない。
溶媒に対する溶解性		
確定されていない		
n-オクタノール/水分配係数:		確定されていない
蒸気圧:		150 hPa
密度:		0,69 g/cm ³
相対蒸気密度:		確定されていない

その他の情報

物理化学的危険性クラスに関する情報

爆発特性

その製品は、(で) ない: 爆発の危険がある。

自然発火温度

固体:

非該当

ガス:

非該当

酸化特性

その製品は、(で) ない: 助燃性。

その他の安全性特性

蒸発速度:

確定されていない

固形分濃度:

確定されていない

10 安定性及び反応性

反応性

燃えやすい。

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

避けるべき条件

熱源から遠ざけておくこと (例えば、高温の表面、火花、開放火災)。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

Flux Remover FR 60

加工された日付: 08.12.2023

製品コード: 091601-RM

ページ 6 の 9

不適合物質

情報は何もない。

危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報**毒性情報****ATEmix 算出した**

急性毒性の推定 (経口の) > 2000 mg/kg; 急性毒性の推定 (皮膚の) > 2000 mg/kg; 急性毒性の推定 (吸い込んで蒸気) > 20 mg/l; 急性毒性の推定 (吸い込んで塵/ミスト) > 5 mg/l

テストに関するその他のインフォメーション

この混合物はEC指令No 1272/2008 [CLP]において、危険性を有すると評価される。

その他の危険有害性に関する情報**その他参考となる事項**

他に特別な注意を要する危険はない。

12 環境影響情報**毒性**

長期継続的影響によって水生生物に毒性。

CAS番号	化学名	投与量	[h] [d]	種	源泉、出典	方法
64742-49-0	Kohlenwasserstoffe, C7, n-Alkane, Isoalkane, cyclische					
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 13,4 mg/l	96 h			
	藻類毒性	ErC50 20 mg/l	72 h			
	ミジンコ毒性	EC50 3 mg/l	48 h			
	Kohlenwasserstoffe, C6, Isoalkane, < 5% n-Hexan					
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 18,27 mg/l	96 h			
	藻類毒性	ErC50 13,56 mg/l	72 h			
	ミジンコ毒性	EC50 31,9 mg/l	48 h			

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

n-オクタノール / 水分分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
75-28-5	isobutane	2,8

土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

内分泌かく乱特性

安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

Flux Remover FR 60

加工された日付: 08.12.2023

製品コード: 091601-RM

ページ 7 の 9

基準を満たす成分はないので、この物質は非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有する物質を含んでいない。

その他の有害な影響

情報は何もない。

詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。

13 廃棄上の注意**廃棄物処理方法****廃棄の勧告**

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

汚れておらず、中身の残っていない包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

14 輸送上の注意**海上輸送 (IMDG)**

UN番号またはID番号:	UN 1950
正式の国連輸送名:	AEROSOLS
輸送における危険有害性クラス:	2.1
包装等級 (P G):	-
危険物ラベル:	2.1
特別な設備:	63, 190, 277, 327, 344, 381, 959
量制限:	1000 mL
微量:	E0
EmS:	F-D, S-U

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号またはID番号:	UN 1950
正式の国連輸送名:	AEROSOLS, FLAMMABLE
輸送における危険有害性クラス:	2.1
包装等級 (P G):	-
危険物ラベル:	2.1
特別な設備:	A145 A167 A802
量制限-乗客:	30 kg G
Passenger LQ:	Y203
微量:	E0
IATA梱包方指示-乗客:	203
IATA最大数量-乗客:	75 kg
IATA梱包指示 (貨物機):	203
IATA最大数量 (貨物機):	150 kg

環境危険有害性

環境に有害である: いいえ

使用者のための特別な予防措置

警告: 可燃性 / 引火性ガス (化学的に不安定なガスを含む)。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

Flux Remover FR 60

加工された日付: 08.12.2023

製品コード: 091601-RM

ページ 8 の 9

15 適用法令

物質または混合物に固有の安全・健康および環境に関する規則/法律

国内規定情報

従業制限: 若年層への従業制限に注意する。
水に与える有害性等級 (ドイツ): 2 - 水を汚染する

16 その他の情報

略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service
LC50: Lethal concentration, 50%
LD50: Lethal dose, 50%
CLP: Classification, labelling and Packaging
REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals
GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals
UN: United Nations
DNEL: Derived No Effect Level
DMEL: Derived Minimal Effect Level
PNEC: Predicted No Effect Concentration
ATE: Acute toxicity estimate
LL50: Lethal loading, 50%
EL50: Effect loading, 50%
EC50: Effective Concentration 50%
ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate
NOEC: No Observed Effect Concentration
BCF: Bio-concentration factor
PBT: persistent, bioaccumulative, toxic
vPvB: very persistent, very bioaccumulative
RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail
ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways (Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures)
EmS: Emergency Schedules
MFAG: Medical First Aid Guide
ICAO: International Civil Aviation Organization
MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships
IBC: Intermediate Bulk Container
VOC: Volatile Organic Compounds
SVHC: Substance of Very High Concern
略語および頭字語については、<http://abbrev.esdscom.eu> の表を参照

CLEANING TECHNOLOGY
Made in Germany

kolb Cleaning Technology GmbH

安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る (Revision 2020/878)

Flux Remover FR 60

加工された日付: 08.12.2023

製品コード: 091601-RM

ページ 9 の 9

EC 規制 No 1272/2008による混合物の等級分類および適用した評価法

分類	分類方法
Aerosol 3; H229	試験データを基にした
Skin Irrit. 2; H315	つなぎの原則 "エアゾール"
STOT SE 3; H336	つなぎの原則 "エアゾール"
Aquatic Chronic 2; H411	算出方法

HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

H220	極めて可燃性又は引火性の高いガス。
H222	極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。
H225	引火性の高い液体及び蒸気。
H229	高压容器：熱すると破裂のおそれ。
H304	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
H315	皮膚刺激。
H336	眠気又はめまいのおそれ。
H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性。

(危険成分に関するデータは、事前供給者からの最新の安全データシートから取得されました)。